WEBセミナーのご案内

Canon
キヤノンメディカルシステムズ株式会社

「撮る」から「シンに撮る」

－ AI時代の一般撮影 －

AIをはじめとする最新技術の進化により、画像診断のあり方は大きく変わりつつあります。
本セミナーでは、撮影技術・画質向上・患者支援の視点から、これからの画像診断の未来を考えます。
3名の演者による講演と、座長を交えたディスカッションを通じて、現場のヒントをお届けします。

参加費 無料

アーカイブ配信あり

※ アーカイブ視聴は事前申込いただいた方限定です

開催日時
2026年 12 月 5 日（土）
14:00－15:30
※進行状況により終了時刻が前後する場合がございます。

事前申込
申込締切：12/4（金）正午
申込方法は下記をご確認ください

開催形式
オンライン形式

講演プログラム

講演1



思春期特発性側弯症におけるAiCEの臨床応用
～ 低線量全脊椎撮影の画質改善と視認性向上 ～

聖マリアンナ医科大学病院
田沼　隆夫 先生

講演2



撮る前に防ぐ、適正線量を支える
～ BiAAとCamera Assistが創る新しいX線撮影 ～

獨協医科大学病院
木村　友昭 先生

講演3



AiCEを用いた再撮影低減の取り組み
～ プレショット法への活用 ～

埼玉県済生会川口総合病院
森　一也 先生

最後に、座長を交えたディスカッションを行います！

SPECIAL DISCUSSION

これからの画像診断に必要なものとは？

－ 現場視点で未来を考える －

3つの講演を踏まえ、座長と3名の演者がディスカッション。
それぞれの立場から、AI時代の撮影現場、画質向上の課題、
患者さんと医療従事者にとっての最適な撮影について、
本音で語り合います。



座長

柳田　智 先生

つくば国際大学 医療保健学部
診療放射線学科　教授

お申込み方法

下記の二次元コードよりお申込みください。

申込締切　12/4（金）正午

※ 本セミナーは、事前登録制です。
※ お申込みいただいた方に、視聴用URLをお送りします。
※ アーカイブ配信の詳細は後日ご案内いたします。
※ 同業者の方のお申し込みはご遠慮いただく場合がございます。
※ ご提供いただいた個人情報は、本セミナーの運営および関連する案内のみに使用いたします。
※ 当日ご参加できない方もお申込みいただくことで、後日アーカイブ視聴のご案内をさせていただきます。

プログラム

14:05－14:20	講演1 思春期特発性側弯症におけるAiCEの臨床応用 ～ 低線量全脊椎撮影の画質改善と視認性向上 ～
14:20－14:35	講演2 撮る前に防ぐ、適正線量を支える ～ BiAAとCamera Assistが創る新しいX線撮影 ～
14:35－14:45	休憩
14:45－15:00	講演3 AiCEを用いた再撮影低減の取り組み ～ プレショット法への活用 ～
15:00－15:30	SPECIAL DISCUSSION これからの画像診断に必要なものとは？

講演1

思春期特発性側弯症におけるAiCEの臨床応用
～ 低線量全脊椎撮影の画質改善と視認性向上 ～

思春期特発性側弯症に対する低線量全脊椎撮影において、AiCE*1の画質改善効果を検討しました。客観的指標および椎体構造の視認性評価から見えた本技術の臨床的有用性、可能性、注意点などを提示します。



聖マリアンナ医科大学病院 診療放射線技術部
田沼　隆夫 先生

講演2

撮る前に防ぐ、適正線量を支える
～ BiAAとCamera Assistが創る新しいX線撮影 ～

Built-in AEC Assistance（BiAA）とCamera Assist*2の活用経験を通して、適正線量撮影と誤撮影防止の取り組みを紹介し、新たな発想とAIが実現する最新FPD技術の臨床的価値について報告します。



獨協医科大学病院 放射線部
木村　友昭 先生

講演3

AiCEを用いた再撮影低減の取り組み
～ プレショット法への活用 ～

AiCEによる粒状性改善の有用性は、論文や学会発表で広く報告されています。当院では、新たなAiCEの活用方法として超低線量プレショットによる再撮影率の低減について臨床評価を行いました。本講演では、AiCEを用いた超低線量プレショットの実際と臨床成績をご紹介します。再撮影率改善に取り組む皆様の参考となれば幸いです。



埼玉県済生会川口総合病院 放射線技術科
森　一也 先生

お申込み方法

下記の二次元コードよりお申込みください。

申込締切　12/4（金）正午

※ 本セミナーは、事前登録制です。
※ お申込みいただいた方に、視聴用URLをお送りします。
※ アーカイブ配信の詳細は後日ご案内いたします。
※ 同業者の方のお申し込みはご遠慮いただく場合がございます。
※ ご提供いただいた個人情報は、本セミナーの運営および関連する案内のみに使用いたします。
※ 当日ご参加できない方もお申込みいただくことで、後日アーカイブ視聴のご案内をさせていただきます。

プログラム

14:05-14:20	講演1 思春期特発性側弯症におけるAiCEの臨床応用 ～ 低線量全脊椎撮影の画質改善と視認性向上 ～
14:20-14:35	講演2 撮る前に防ぐ、適正線量を支える ～ BiAAとCamera Assistが創る新しいX線撮影 ～
14:35-14:45	休憩
14:45-15:00	講演3 AiCEを用いた再撮影低減の取り組み ～ プレショット法への活用 ～
15:00-15:30	SPECIAL DISCUSSION これからの画像診断に必要なものとは？

＊1 Intelligent NR™ はノイズ低減処理の設計段階で AI 技術を用いており、本システム自体に自己学習機能は有していません。Advanced intelligent Clear-IQ Engine (AiCE) はIntelligent NRを包括するブランド名です。＊2 Camera Assistは基本的な撮影姿勢の学習・姿勢推定モデルにAI技術を用いており、本システム自体に自己学習機能は有していません。

主催・問合せ先

キヤノンメディカルシステムズ株式会社　XR・VL営業部　CXDIオンラインセミナー担当
〒212-0015　神奈川県川崎市幸区柳町70番1号
✉ CMSC-CXDI_seminar@medical.canon　☎ 044-520-2101（月～金 9:00-17:30）